地域情報通信基盤整備推進交付金(平成18年度補正)に係る事後評価

1. 事 業 名 地域情報通信基盤整備推進交付金事業

2. 整備地域

- 1. エリア拡張・・・岡山県総社市槙谷、下倉、中尾、原、影、日羽
- 2. 下倉中継所・・・岡山県総社市下倉1299付近
- 3. 既設工リア広帯域化・・・岡山県総社市駅前,中央,総社,三輪,真壁,中原,溝口,井尻野,井手,三須,上林,下林,長良,窪木,南溝手,北溝手,金井戸,門田,泉,福井,刑部,久米,西阿曽,久代,山田,新本,秦,上原,富原,下原 各々一部
- 4. 総社用サブヘッドエンド設備・サブセンター設備・・・岡山県総社市中央1-1-1 (総社市役 所敷地内・総社サブヘッドエンド局舎内)
- 5. ウイルス防御サーバー・・・岡山県倉敷市中島2661 KCT情報センター内
- 6. スタジオ設備・・・岡山県倉敷市中島2661 KCT情報センター内
- **3. 事業完了日** 平成20年2月28日
- 4. 総事業費 392, 128千円
- **5. 交付金額** 98,032千円
- 6. 事業内容

総社市槙谷,下倉,中尾,原,影,日羽地区に,HFC によるケーブルテレビを架設した。これによりデジタル放送の伝送が可能となると同時に安定したブロードバンド環境の提供が可能となった。併せて総社市内の既存エリアの広帯域化工事を行い,エリア内のデジタル化促進を進めた。一方コミュニティチャンネルのデジタル放送用スタジオ設備を設置し、地域情報放送の益々のデジタル化を促進した。また警報・注意報などの発令の際自動的に告知できるシステムも導入し防災に関する地域情報化も進めた。これにより市の中心部から離れている、エリア拡張地域を含む周辺地域における地域間の情報格差の是正に資することとなった。

7. 目標と実績

| | サービス開始日 | 平成20年4月1日 | | | | | | |
|----|----------|-----------|-------|---------|----------------|--|--|--|
| | サービス形態 | 自営 | | | | | | |
| | | 整備計画時の目標 | | 実績 | | | | |
| BB | | 初年度 | 最 終 | H20 年度末 | H24 年度末 | | | |
| | 整備地域の世帯数 | 5 9 5 | 5 9 5 | 5 9 5 | 5 9 5 | | | |
| | 加入世帯数 | 1 2 0 | 1 3 0 | 1 6 0 | 199 | | | |
| | 加入率 (%) | 20.2% | 21.8% | 2 7 % | 3 3 % | | | |

| | サービス開始日 | 平成20年4月1日 | | | | | |
|------------------|----------|-----------|-------|----------------|----------------|--|--|
| C A T V | サービス形態 | 自営 | | | | | |
| | | 整備計画時の目標 | | 実 績 | | | |
| | | 初年度 | 最 終 | H20 年度末 | H24 年度末 | | |
| | 整備地域の世帯数 | 5 9 5 | 5 9 5 | 5 9 5 | 5 9 5 | | |
| | 加入世帯数 | 5 4 2 | 5 4 2 | 5 5 2 | 5 2 0 | | |
| | 加入率 (%) | 91.1% | 91.1% | 96% | 8 7 % | | |

8. 評価及び課題

ケーブルテレビについては、当該地区は地形的にテレビの受信がしにくい場所であるため高い加入率を見込んでいた。しかし地デジ移行に伴い、アンテナ等設備の新調により、デジタル波の特性でもあるノイズのない綺麗な画像が受信できる場所もあり、ケーブルテレビの需要が減少し、整備計画より加入実績が下がった。

また、インターネットについては、当該地区は高齢者が多く、インターネット需要が少ないと見込まれる地域であるが、キャンペーン等の成果により目標を上回る加入があり、デジタルデバイドの解消としての成果が上がっている。